



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配送料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円

7月生産・出荷

板押生産・出荷反転プラスに

押出生産は31月ぶりプラスに

日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム協会(石原美幸会長)はこのほど、2024年7月のアルミニウム圧延品生産・出荷概況を発表した。板・押出類の生産合計は15万1,104トン、前年同月比2.5%で2か月ぶりに反転プラス。同出荷合計は15万706トン、同3.6%で同様に2か月ぶりの反転プラスとなった。

生産合計のうち板類は9万3,033トン、同0.9%プラス。押出類は5万8,071トン、同5.2%プラスで、31か月ぶりにプラスとなった。出荷合計のうち板類は9万1,251トン、同2.3%プラス、押出類は5万9,455トン、同5.8%プラス。はくは、生産が8,257トン、同2.1%マイナスの29か月連続前年割れ、出荷は8,169トン、同1.0%マイナスの14か月連続前年割れとなっている。

板は、自動車はマイナスだったが、缶材と半導体製造装置向け厚板を含む「その他」がプラス13.9%。押出は、最大用途の建材がプラス、自動車もプラスとなり、31か月ぶりに生産がプラスとなった。はくは、食料品がプラス、電気機械器具はマイナスだが、うちコンデンサ向けは回復基調が継続している。

主な分野の概況は次の通り。(出荷量、前年同期比)

【板類】

(1)缶材35,141ト、+5.3%：ビール製品の需要が堅調で、前月の出荷減からプラスに転じた。

(2)自動車16,738ト、-5.8%：国内の四輪車生産台数の減少影響によりマイナスとなった。24年6月の四輪車生産台数は700,606台、前年同月比-9.3%。

【押出類】

(1)建設33,454ト、+4.9%：住宅着工件数は減少したが、商業施設や産業施設など非居住用向け建材に動きがあり、プラスとなった。24年6月の住宅着工戸数は66,285戸、前年同月比-6.7%だった。

(2)自動車12,272ト、+3.7%：トラック・バス向けが堅調に推移し、プラスとなった。

【はく】

(1)電気機械器具3,838ト、-7.6%：コンデンサは引き続き回復基調が継続、リチウムイオン電池向けはEV需要の減退によりマイナスとなった。コンデンサは+7.5%、リチウムイオン電池は-19.9%。

(2)食料品1,941ト、8.6%：前年の数値が低かったこともあり、プラスとなった。

亜鉛くず 現金高価買受け
 亜鉛ドロス・滓 ご照会どうぞ

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

2024年7月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産(トン)	前年同月比(%)	コメント		出荷(トン)	前年同月比(%)	コメント
板類	93,033	0.9	4ヶ月連続でプラス	板類	91,251	2.3	プラスに反転
押出類	58,071	5.2	31ヶ月ぶりにプラス	押出類	59,455	5.8	プラスに反転
板押計	151,104	2.5	プラスに反転	板押計	150,706	3.6	プラスに反転
はく	8,257	▲2.1	29ヶ月連続でマイナス	はく	8,169	▲1.0	14ヶ月連続でマイナス


2024年7月実績

(単位: トン)

区分	生産				出荷				在庫			
	板類	押出類	合計	はく	板類	押出類	合計	はく	板類	押出類	合計	はく
2024年7月	93,033	58,071	151,104	8,257	91,251	59,455	150,706	8,169	52,192	8,763	60,955	4,745
2024年6月	91,015	53,760	144,775	7,982	90,128	54,816	144,944	7,809	50,851	8,805	59,656	4,655
前月比%	2.2	8.0	4.4	3.4	1.2	8.5	4.0	4.6	2.6	-0.5	2.2	1.9
前年同月比%	0.9	5.2	2.5	-2.1	2.3	5.8	3.6	-1.0	-6.7	-8.8	-7.0	-12.2

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



8月のアルミ概況及び9月の見通し (1)

予想レンジ

LME 現物後場買い 2,400-2,600ドル ☀
 スクラップ+10円~+20円 (前月最終価格より) ☀
 為替 140円~150円 円安
 (1か月間TTM)

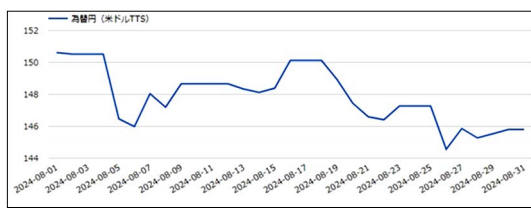
■国際概況

中国政府が発表した8月の製造業購買担当者指数PMIは、4カ月連続で活動縮小をします内容だったこと、根強い中国の不動産不況懸念などマイナス材料があったが、米国新規失業保険申請数の減少で米国の景気不安が和らいだこと、7月の米CPIはインフレ鈍化傾向を示し9月の米公開市場委員会 (FOMC) での利下げ着手を追認する内容となったことを好感しUP。

8月末日、スタート価格185.5ドルUPの2437.5ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)
150.62→145.80 (円)



出典 MIRU

■国内指標

◆自動車生産台数

生産動態統計によると7月の自動車生産台数は前年比+2.9%の76万4,547台。
 輸出は前年同月比-2.8%の35万9,665台。

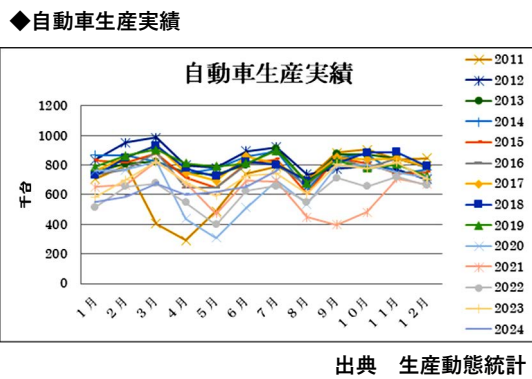
	5月	6月	7月
生産台数	61万6678台	65万6391台	76万4547台
前年比	+4.4%	-9.7%	+2.9%

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋善

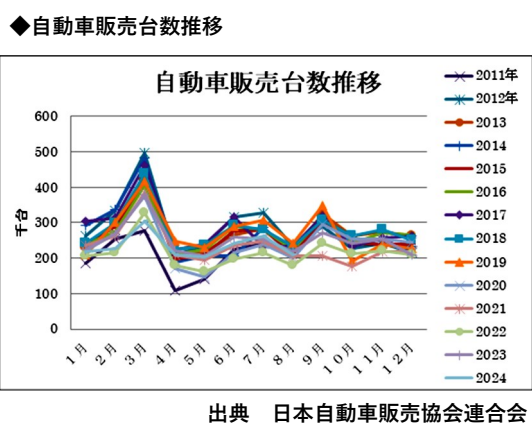
〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26
Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545



◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると8月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-2.4%の20万8,683台。

	6月	7月	8月
販売台数	24万2516台	26万3194台	20万8683台
前年比	-7%	+3.9%	-2.4%



◆住宅着工戸数

7月の新設住宅着工は、貸家が増加したが、持家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比0.2%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.0%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は68,014戸。前年同月比0.2%減、3か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,206千㎡。前年同月比3.2%減、3か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では773千戸。前月比1.0%増、3か月ぶりの増加。

	5月	6月	7月
新設住宅着工戸数	6万5882戸	6万6285戸	6万8014戸
前年比	-5.3%	-6.7%	-0.2%

(次号へつづく)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

第115回親善ゴルフ大会 古河産業・湯本関西支社長が連覇 大阪軽金属商協会

大阪軽金属商協会（竹内成介会長）の第115回軽金属親善ゴルフ大会がこのほど、京都府京田辺市の田辺カントリー倶楽部で開かれた。台風10号あとの曇天のもと、アルミニウムメーカーの6人と協会員26人が参加。18ホールストローク（ダブルペリア）で競い、古河産業株式会社執行役員関西支社長の湯本浩通さんがネット71で優勝し、連覇を果たした。

一般社団法人日本アルミニウム協会（石原美幸会長）と新聞4社の協賛で9月3日に開催。

表彰式では、アルミ協会会長会社の株式会社UACJ、上村誠・関西支社長がメーカー代表で、また軽金属の竹内会長（三和金属株式会社会長）が流通代表で挨拶。湯本さんに優勝カップなどが手渡された。上位の成績などは次の通り（敬称略）。

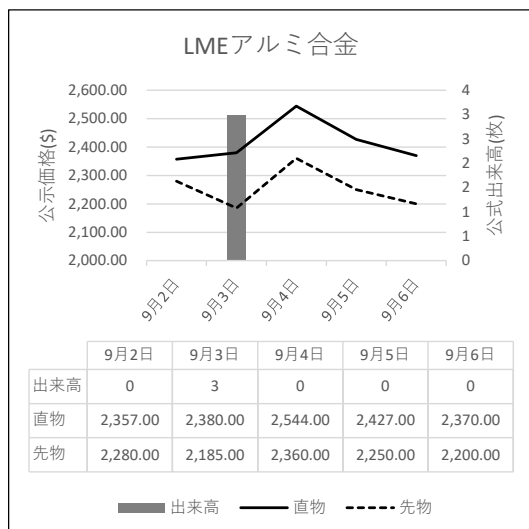
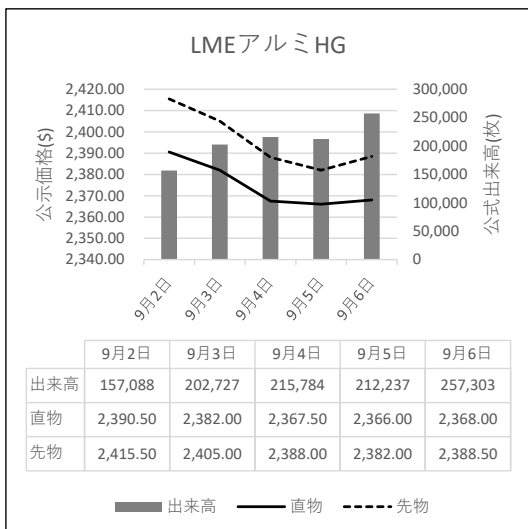


優勝した湯本浩通さん（中央）と竹内成助会長（左）、上村誠UACJ関西支社長（右）

順位	氏名	社名	G	H	N	備考
優勝	湯本浩通	古河産業株式会社 執行役員関西支社長	95	24	71	優勝カップ 産業新聞社 大阪軽金属商協会
準優勝	山本剛士	浪速金属株式会社 代表取締役社長	83	10.8	72.2	鉄鋼新聞社 大阪軽金属商協会
3位	加茂喜啓	アサヒセイレン株式会社 専務執行役員	88	15.6	72.4	軽金属通信ある社 大阪軽金属商協会
4位	益満信一郎	平和金属株式会社 代表取締役社長	88	15.6	72.4	日刊金属 大阪軽金属商協会
5位	高橋泰生	株式会社UACJ トレーディング取締役専務執行役員	86	13.2	72.8	大阪軽金属商協会

LME公式値週間推移 9月2日～9月6日(現地)

nikkankinzoku.co.jp
PW NWJ2491969



故銅市況

11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の8,989.50ドルより54.50ドル安の8,935.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,972.42ドルより73.61ドル安の8,898.81ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,115.00ドルより50.50ドル安の9,064.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,097.00ドルより71.00ドル安の9,026.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の414.45セントより4.65セント安の409.80セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場10月限は、前営業日の7万2,120元より730元高の7万2,850元。

11日の東京為替市場TTSレートは、前日の144.53円より1.41円の円高ドル安、1ドル=143.12円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,935.00ドル。この値と11日の東京外国為替市場USドルTTSレートから

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月4日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1094~1034、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1059~-24、並銅は1024~-40、込銅（高品位=約97%）は1014、セバは741~-30。コーベルは要り用筋で682、それ以外は667ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋692、それ以外662~-16どころの値頃。並青銅鋳物削粉は896~-35どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1074~1034、上銅新くずが1039~1026、普通上銅が1014~1024、2号銅線が1006~-24、並銅が1004~-40、込銅（94-97%）が952、込銅（90-93%）が954、下銅が537~657、セバが706~662、コーベルが622~657、黄銅棒地が617~585、黄銅削粉が612~647、黄銅ラジが577~570、交叉ラジが594~433、黄銅銅鋳物が571~914、送りが421~913、上青銅鋳物が893~908、並青銅鋳物が873~883、上青銅鋳物削粉が888~876、並青銅鋳物削粉が863~862どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (9月前半)

2S=218円 ~239円、63S=204円 ~254円、アルミホイール(1P)=220円~234円、ビス付サッシ=121円~130円、エンジンコロ=134円~136円、込合金(機械鋳物)=127円~135円、缶プレス(ソフト)=116円~128円。

関西地区 (9月前半)

2S=243円 ~244円、63S=135円 ~169円、印刷版=130円~232円、アルミホイール(1P)=125円~266円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=140円~144円、ダライ粉=162円~175円、ビス付サッシ=140円~165円、缶プレス=148円~153円。

計算した国内採算値は、前日の133万7,000円より2万1,000円安の131万6,000円。この日、電気銅建値は131万円に据え置かれた。

為替動向

10日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1010ドル~1.1020ドルで推移した。欧州の主要な株式が低調で投資家が運用リスクをとりにくくなるとしてドル買いユーロ売りが促された。

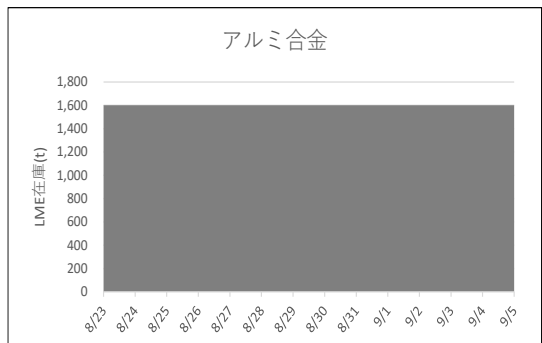
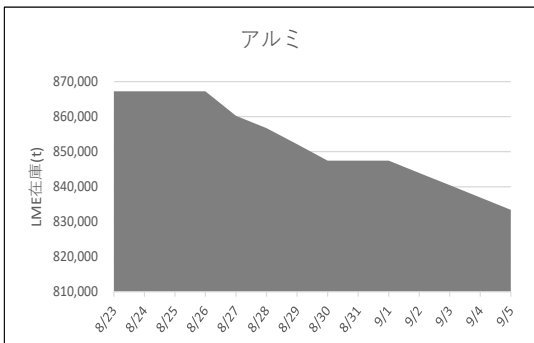
10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発。前日と比べ0.70円の円高ドル安、1ドル=142.40円~142.50円で取引を終えた。この日、米国の長期金利は一時3.63%と2023年6月以来の低水準を付けた。FRBの利下げ観測は根強く金利低下の要因になった。原油も大きく下げしており債券買いが促された。日米の金利差縮小を見込んだ円買いも進んだ。

11日早朝の東京外国為替市場で円相場は大幅に上昇した。8時30分、前日17時と比べ1.32円の円高ドル安、1ドル=142.28円~142.30円で推移した。10日、FRBの利下げ観測や原油安で米長期金利が一時1年3か月ぶりの低水準を付け日米の金利差縮小を見込んだ円買いドル売りが優勢になった。

円は対ユーロでも上昇。8時30分、前日17時と比べ1.68円の円高ユーロ安、1ユーロ=156.82円~156.85円で推移した。



LME認定倉庫在庫推移 8月23日~9月5日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,898.81ドル 需要先行きを懸念、投機筋の売り進む
COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,663.32ドル、アルミ2,317.23ドル



11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、10日入電の8,989.50ドルより54.50ドル安の8,935.00ドル。2営業日の続落で0.87%安。この週0.87%の下落。9月に入って3.04%の下落。3か月物の前場売値も10日入電の9,115.00ドルより50.50ドル安の9,064.50ドル。2営業日の続落で0.77%安。この週0.77%の下落。9月に入って2.85%の下落。

LME公認倉庫の現地9日銅在庫は、6日の31万6,450トンより275トン減の31万6,175トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、10日入電の408.45セントより4.40セント安の404.05セント。反落して1.08%安。この週0.65%の上伸。9月に入って2.52%の下落。10月限も、10日入電の410.15セントより4.55セント安の405.60セント。反落して1.11%安。この週0.61%の上伸。9月に入って2.66%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、9月限が、10日入電の7万2,080元より790元高の7万2,870元。反発して1.10%高。この週0.47%の上伸。9月に入って1.43%の下落。10月限も、10日入電の7万2,120元より730元高の7万2,850元。反発して1.01%高。この週0.36%の上伸。9月に入って1.57%の下落。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、10日入電の3万1,050.00ドルより300.00ドル安の3万750.00ドル。2営業日の続落で2.38%安。この週2.38%の下落。9月に入って5.17%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の3万1,005.00ドルより155.00ドル安の3万850.00ドル。2営業日の続落で1.91%安。この週1.91%の下落。9月に入って5.22%の下落。

LME公認倉庫の現地9日錫在庫は、6日の4,685トンより25トン減の4,660トン。

鉛はまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、10日入電の1,915.00ドルより3.00ドル安の1,912.00ドル。7営業日の続落で5.65%安。この週2.10%の下落。9月に入って5.65%の下落。3か月物の前場売値は、10日入電の1,953.50ドルより3.50ドル高の1,957.00ドル。7営業日ぶりの反発で0.18%高。この週1.86%の下落。9月に入って5.32%の下落。

LME公認倉庫の現地9日鉛在庫は、6日の17万7,000トンより1,725トン減の17万5,275トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、10日入電の2,682.50ドルより29.00ドル安の2,653.00ドル。2営業日の続落で2.27%安。この週2.27%の下落。9月に入って7.30%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の2,734.00ドルより35.50ドル安の2,698.50ドル。2営業日の続落で2.48%安。この週2.48%の下落。9月に入って7.43%の下落。

LME公認倉庫の現地9日亜鉛在庫は、6日の23万6,550トンより2,100トン減の23万4,450トン。

アルミは反発 アルミ合金は下落 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、10日入電の2,318.00ドルより5.00ドル高の2,323.00ドル。反発して0.22%高。この週1.90%の下落。9月に入って5.70%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の2,333.50ドルより10.50ドル高の2,344.00ドル。反発して0.45%高。この週1.86%の下落。9月に入って5.71%の下落。

LME公認倉庫の現地9日アルミ在庫は、6日の83万4,850トンより3,500トン減の83万1,350トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、10日入電の2,368.00ドルより11.00ドル安の2,357.00ドル。4営業日の続落で7.35%安。この週0.55%の下落。9月に入って3.84%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の2,205.00ドルより5.00ドル安の2,200.00ドル。反落してで0.23%/安。この週横ばい。9月に入って7.17%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、10日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、10日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、10日入電の1万5,655.00ドルより45.00ドル安の1万5,610.00ドル。2営業日の続落で1.39%安。この週1.39%の下落。9月に入って7.19%の下落。3か月物の前場売値も、10日入電の1万5,895.00ドルより65.00ドル安の1万5,830.00ドル。2営業日の続落で1.06%安。この週1.06%の下落。9月に入って7.05%の下落。

LME公認倉庫の現地9日ニッケル在庫は、6日の12万1,656トンより558トン増の12万2,214トン。

LME公示価格(US\$)／9月10日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,935.00	30,750.00	1,912.00	2,653.00	2,323.00	2,357.00	2,500.00	15,610.00
	前営業日比	▲ 54.50	▲ 300.00	▲ 3.00	▲ 29.00	5.00	▲ 11.00	0.00	▲ 45.00
先物	公示価格	9,064.50	30,850.00	1,957.00	2,698.50	2,344.00	2,200.00	2,500.00	15,830.00
	前営業日比	▲ 50.50	▲ 155.00	3.50	▲ 35.50	10.50	▲ 5.00	0.00	▲ 65.00

海外非鉄金属相場

(9月11日 入電・現地 9月10日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金.

Table with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比. Row: 北米特殊アルミ合金.

Table with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比. Row: ニッケル.

NYメッキ相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: フリー・マーケット, 米国内生産者価格(地金). Rows: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: NY相場. Rows: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ロンドン相場(ドル). Rows: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: K L T M 錫 (MYR/KG, 出来高トン). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

Table with columns: LME在庫(トン). Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 上海在庫(トン). Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: LMEプレマーケット(ドル). Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 上海相場. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

※11日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: 元・円 = 20.21. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(9月11日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1660	1660	亜鉛板0.3×3×7	630	630	VV F				2C×1.6	67~69
建築用0.3ミリ	1710	1710	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720					2C×2.0	117~120
銅大板2×1×2	1790	1860	給水管13ミリ	245	245					3C×1.6	123~126
銅管(ベース)	1720	1860	鉛板1.5ミリ	575	575					3C×2.0	171~174
水道用管(m当たり)13ミリ	1690	1830	鉛線3ミリ	405	405	I V					
銅棒25ミリ	1570	1630	軽圧品		大阪	東京				1.6mm	37.1~39.4
銅条1.5×100	1625	1675	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175					5.5sq	102~109
銅線0.9ミリ	1650	1690	// 小板1ミリ	795	805					14sq	255~271
銅帯6×50	1530	1630	// 大板1ミリ	775	795	CV-T					
銅平角線	1850	1860	// 5052板	835	845					600V 3C×38	1950~2073
黄銅小板2.0ミリ	1360	1350	// 6061板	1360	1375					600V 3C×60	3016~3206
// 0.3ミリ	1390	1380	// 2017板	1290	1405					600V 3C×100	5056~5375
黄銅大板2×1×2	1510	1530	// 線3ミリ	775	790					6kV 3C×38	3090~3273
黄銅管	1840	1920	// 快削棒50ミリ	995	1010					6kV 3C×60	4360~4618
復水器用黄銅管	1810	1890	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	CVV					(関西-関東)
黄銅棒快削25ミリ	1110	1175	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950					3C×2	145-148
六角棒	1140	1205	貴金属(一般小口向け)							4C×2	195-199
四角棒	1170	1235	白金(グラム)		◆4833					6C×2	279-285
鍛造用	1150	1215	パラジウム(グラム)		◎5131					7C×2	319-327
ネーバル	1250	1315	金(グラム)		◆12710	合金鉄					7月輸入単価 (CIF)
高力	1250	1315	銀(キログラム)		◆146740	フェロマンガン2%以上炭素含有					188
黄銅線6ミリ	1545	1530	レアメタル輸入価格		7月通関 (CIF)	// その他					242.9
黄銅平角線ロール仕上	1745	1740	金属ケイ素(99.99%未満)		365	フェロシリコン55%以上					259
黄銅条1.5×100	1355	1365	モリブデン酸化物		5760	フェロクロム4%以上炭素含有					276
リン青銅板-一般用1.0ミリ	2560	2550	タンタル		84460	フェロモリブデン純分60%以上					5492
// パネ用0.3ミリ	2860	2860	マグネシウム		422	フェロバナジウム					3248
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	コバルト		5152	フェロニッケル33%未満					523.5
リン青銅線3ミリ	3050	3060	インジウム		59000	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ					326
洋白板-一般用1.0ミリ	2880	3030	減摩合金		9月2日改定	銅合金地金					
// パネ用1.0ミリ	3060	3230	(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪				
			1種	5775		BC 1種	1390				
			2種	5660		2種	1755				
			3種	5520		3種	1850				
			4種	4925		6種	1545				
			5種	4470		7種	1635				
			7種	1870		YBSC 3種	1210				
			8種	1710		LBC 3種	1765				
			9種	1410		PBC 2種	1875				



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月11日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		60,000 ~ 65,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	1221	1222	電 気 銅	◆1282	◆1277	◆1284	◆1279	山元建値	電気銅	1310(9)	金	11,551(11)
2 号 銅 線	1179	—	電 気 垂 鉛	412	406	412	406	() 実施日	電気鉛	345(6)	銀	131,560(11)
上 銅 (新 切)	1192	1188	蒸 留 垂 鉛	400	394	400	394		電気亜鉛	436(10)	錫(99.99%)	6,000(6)
雑 ナ ゲ ッ ト	1022	1021	再 生 ダイカスト垂鉛2種	340	334	340	334					
並 銅	1134	1118	再 生 垂 鉛 (98%)	295	289	295	289					
下 銅	1115	1089	電 気 鉛	327	324	327	324					
銅 削 粉	1095	1089	再 生 鉛 1 号	309	299	306	301					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	314	310	311	307					
新 切 黄 銅 セ バ	869	880	錫 1 号	4600	4550	4600	4550					
コ ー ベ ル	833	836	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350					
黄 銅 棒 地	811	824	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	◆2400	◆2350	◆2400	◆2350					
黄 銅 削 粉	805	819	コ バ ル ト	5000	4700	5000	4700					
並 黄 銅	835	815	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	672	656	ピ ス マ ス	1600	1500	1600	1500					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	785	768	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750					
黄 銅 鋳 物	840	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450					
山 送 り (55%)	470	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆379	◆375	◆381	◆377					
上 青 銅 鋳 物	960	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	360	355	360	355					
並 青 銅 鋳 物	958	950	〃 90 %	335	330	335	330					
上 青 銅 鋳 物 削 粉	953	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	474	469	477	472					
並 青 銅 鋳 物 削 粉	943	934	鋳 物 用 C2BS	499	494	501	496					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1227	青 銅 合 金 地 金 3 種	1785	1775	1900	1890					
〃 (鋳 物)	1074	—	〃 6 種	1500	1490	1585	1575					
リ ン 青 銅 削 粉	992	988	ハ ン ダ 錫 60 %	3530	3490	3550	3520					
新 切 洋 白 (電 子 材)	1004	995	〃 50 %	3070	3020	3090	3060					
新 切 亜 鉛	252	252	〃 40 %	2650	2590	2605	2575					
ダ イ カ ス ト く ず	169	169	減 摩 合 金 2 種	4940	4910	4945	4915					
亜 鉛 ド ロ ス	149	159	〃 4 種	4215	4190	4220	4190					
上 鉛	200	198	〃 7 種	1375	1325	1375	1325					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	88	88	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		70	70					
活 字 鉛	200	197		〃 ダ ラ イ 粉		55	55					
新 切 ア ル ミ 1 級	285	293		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		245	245					
新 切 サ ッ シ 1 級	283	291		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		340	340					
新 切 合 金 1 級	276	276		13 ク ロ ー ム 新 切		33	34					
機 械 鋳 物 1 級	221	236		ハ イ ス 9 種		180	180					
ピ ス 付 サ ッ シ P	233	239										
合 金 削 粉 P	183	184										
込 ガ ラ P	141	147										
カ ン ・ バ ラ	210	208										

